



荒川区民を守る区独自のさらなる緊急対策！
～15億円を超える強力な第二弾補正予算を区議会緊急会議で可決しました～

議決日 令和2年5月29日（金曜）

内容

荒川区では、新型コロナウイルス感染症による影響から区民の皆様を守るため、区独自のさらなる緊急対策を実施していきます。

そのため、一般会計で約15億1,680万円、特別会計で1,800万円の強力な補正予算を、荒川区議会緊急会議で可決しました。

1 【教育の荒川区】子どもたちの学びの機会を守るために

(1) 家庭での学習を支援します！ 【約1億9,922万円】

区立小中学校におけるタブレットPC完全1人1台体制の整備やオンライン学習用教材の購入等により家庭での学習をさらに支援することで、学校での授業と家庭学習をつなげ、学習の遅れを取り戻すとともに、児童・生徒の学びの保障を進めていきます。

(2) 教育活動を継続するための対策を実施します！ 【1億6,300万円】

区立小中学校・幼稚園・こども園での新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するための物品の購入や、夏休み短縮に伴う熱中症対策等の経費等、教育活動を継続するための各種対策経費を準備し、児童・生徒の教育機会を守ります。

2 【経済対策の荒川区】区内事業者の経営を守るために

(1) 区内事業者の悩みに応えとともに、給付金等の申請手続等をサポートします！ 【約1,658万円】

専門家が常駐する各種助成金・給付金申請支援総合窓口を開設し、経営相談や国が実施を検討している家賃補助等の助成金・給付金の申請手続等を支援します。

(2) 区内中小企業者への特別融資の予算を増額します！ 【約1億7,185万円】

区独自の新型コロナウイルス感染症対策特別融資（区が利子の一部や信用保証料の全額を補助）にかかる予算を増額し、区内中小企業者の資金繰りを強力にサポートします。

3 【医療の荒川区】区民の命を守るために

○ 感染症対策備蓄物資を購入します！ 【約1億6,615万円】

新型コロナウイルス感染症の第2波、第3波等の有事の際に備えて、医療機関や妊婦等に配布するための防護服やマスク等の備蓄物資を購入します。

※ 医療機関用：防護服約3万6千枚、N95マスク16万2千枚 妊婦用：マスク12万枚

4 【機動力の荒川区】さらなる強力な対策を迅速に行うために

○ 予備費を増額します！ 【8億円】

既に計上済みの5億円（当初3億円+第一回補正2億）に加えて増額し、区民の生命と財産を守り区民生活を支えるための強力な対策の機動的な実施に充てていきます。

5 【福祉の荒川区】労働者の安心を確保するために

○ 国民健康保険において傷病手当金を支給します！ 【1,800万円】

新型コロナウイルス感染症に感染した又は感染が疑われることにより働くことができなくなった場合に、一日当たりの給与支給額の3分の2に相当する額の傷病手当金を支給します。